



最近の若者全般に見られる傾向は、輝かしい自分を心の中で強く求めていることである。つまり、輝かしい自分でなければ、あまり価値がないと思われていることである。そのため、些細な失敗や単に平凡であることに不安や屈辱感を感じている。

しかし、子どもたちに必要なのは、ささやかなものにも満足し、たとえ失敗し期待どおりにいかなかったとしても、粘り強く生き抜くことである。それを育むためには、個性や自己主張に力点を置く前に、もっと人間としての基本を教えていくことが大切である。

①大人の役割

子どもがしつかり育っていくためには、優しさだけでなく、厳しさや強さを持った存在に見守られ、導かれていくことが必要である。良識を持った大人が気軽に相談相手になってあげることが大事である。

②忍耐力

忍耐力がつくことによって、子どもたちははずっと机に座っていられたり、課

題作文を書き上げたり、根気のいる作業をやりこせたり、人の話をじっくり聞けたり、トラブルを起こさずに集団生活ができるようになる。それは、自分の変化、成長として、誰よりも本人自身に自信を与える。作業や学習も対人関係も、粘り強い忍耐によって、それまで味わうことがなかったレベルの体験が味わえるようになる。苦痛にも耐え、やがて何かを会得し、やり遂げたときにこそ、人は深い達成感を味わう。

③主体性

もともと根本になることを身につけさせたら、あとは子どもの自主性に最大限委ねることが大切である。主体性をおろそかにされた子どもは、

自分の人生を生きていることができない。何でも人の言いなりになってしまう。子どもを守ってやったつもりでも、親はいつまでも子どもを守り続けることはできない。子ども自身が自分を守る力を身につけさせることが、子どもを守ることになるのだ。何から何まで親が口出しして決めていけると、何一つ自分で決断できない人間になる。助けてやる部分もちろん必要だが、自分で判断させ、失敗する経験を早いうちにさせておくことが、あとの大きな失敗を防ぐことになる。

子どもたちは、将来への希望である。大人は子どもたち自身の力を信じ、子どもの健全な成長を見守ることが大切である。(悲しみの子どもたちより)

伝言板

富士・東部保健福祉事務所(富士・東部保健所)

石綿(アスベスト)の医療費

労災保険法などの対象とならない中皮腫、アスベストによる肺がんを発症している方か、もしくはこれらの疾病により死亡された方のご遺族に対して、医療費などの救済給付が行われます。申請などの受付

申請は医学的資料が必要となりますので、保健所にお問い合わせのうえ、申請手続きを行ってください。救済給付の内容と給付額

○認定された方への給付

医療費(自己負担分)

療養手当(月約10万円)

葬祭料(約20万円)

○石綿が原因による疾患により死亡

された方のご遺族への給付

特別遺族弔慰金(280万円)

特別葬祭費(約20万円)

○その他の給付

救済給付調整金

問合・申請先

健康支援課 ☎0555(24)9034

ノロウイルスにご注意!

ノロウイルスは一年を通して発生しますが、特に冬季に流行します。ノロウイルスは感染の高い胃腸炎で、健康な方は軽症で回復しますが、子どもやお年寄りなどでは重症化しています。主な原因は、食品の他に、感染者のふん便・嘔吐物を処理する際に人の手を介して起きています。また、汚染箇所の消毒不備から乾燥後ウイルスが空気中に飛散し感染することがあります。感染を予防するには!

○食品の加熱(85℃以上1分以上)

○調理器具の洗浄、消毒

○感染者のふん便・嘔吐物の処理には換気しながら行い、手袋、マスク、撥水性素材のエプロンをつける。

また、処理後は、塩素系漂白剤で消毒する。

○帰宅後の手洗い。

※外出先でのトイレのドアノブ、シンク、トイレットペーパーなどにもウイルスが付着している可能性があります。

※学校や施設で症状のある人が複数出た場合は、まん延防止のため速やかに保健所までご連絡ください。

問合先 地域保健課

☎0555(24)9035

